

平成 15 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
コ ー ド 番 号 6 3 5 8 (東 証 第 1 部)
問 合 せ 先 取締役管理部長 神戸 恒雄
TEL 03-3434-3401

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14 年 11 月 27 日の中間決算発表時に公表した平成 15 年 3 月期の通期業績予想及び連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 15 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 14 年 11 月 27 日発表)	12,200	170	200
今回修正予想 (B)	12,700	190	35
増減額 (B - A)	500	20	165
増減率	4.1	11.8	82.5
前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	12,268	635	2,236

2. 15 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 14 年 11 月 27 日発表)	13,800	120	135
今回修正予想 (B)	14,000	10	215
増減額 (B - A)	200	110	350
増減率	1.4	91.7	
前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	13,482	903	2,703

3. 修正の理由

(1) 単体業績予想の修正

売上高、経常利益ともに前回予想値を上回る増収増益を確保出来る見込みですが、当期純利益につきましては、平成 15 年 3 月期末時点における株式相場の低迷に対して金融商品の時価会計基準に基づく 5 億円相当の投資有価証券評価損を計上致しました結果、この影響により前回予想値を下回る見込みであります。

(2) 連結業績予想の修正

連結売上高は、北米子会社及びインドネシア子会社を中核とした積極的な海外事業展開の結果、国内売上の減少 (前期比 2% 減) を上回る海外売上の拡大 (前期比 27% 増) によって増収を確保出来る見込みですが、連結経常利益は、立上げ段階にある海外子会社の創業期赤字の縮小が遅れ、前回予想値を下回る見込みです。連結当期純利益も単体の投資有価証券評価損要因が加わり、前回予想値を下回る見込みであります。

以 上